



すべての議案を全会一致で可決した第56回評議員会
＝7月26日、M&Dホール

第56回評議員会

コロナ対策強化で経営守り 「保険で良い歯科」の発展を

19年度決算・20年度予算を可決

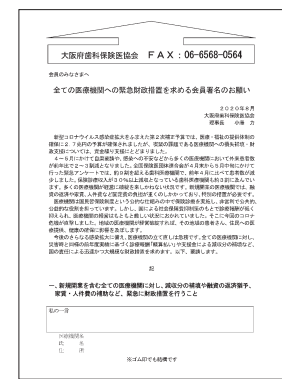
協会は第56回通常評議員会を7月26日、M&Dホールで開き、2019年度決算・20年度予算等の3議案すべてについて全会一致で可決した。新型コロナウイルス感染症拡大から国民の命と暮らしを守り、安心・安全な「保険で良い歯科医療」の発展を呼び掛ける決議を採択した(3面に全文)。平川光彦氏が議長、張村善紀・南端理伸両氏が副議長を務めた。理事17人、評議員27人が出席した。

小澤力理事長が2019年度の活動報告と20年度の重点課題について報告。4月の診療報酬改定に対して、▽低歯科診療報酬の是正▽患者窓口負担の軽減等を求める「保険で良い歯科医療」の署名——などに取り組んだことを紹介し、金パラ逆ザヤ問題や不合理な診療報酬、歯科技工士危機、歯科衛生士の雇用問題などの改善に引き続き取り組むことを表明した。

住民投票に反対

次期総会までの運動方針

国の責任で医療機関へ緊急の財政措置を



今号に同封

会員署名のお願い

協会は、新型コロナウイルス感染症拡大による医療機関の減収分を補填するための、国の責任による迅速かつ大規模な財政措置を求める会員署名に取り組んでいる。

小澤理事長が答弁し、過日の理事会で会費免除や減額は行わないことを決定したと説明し、「運動を強めることで支援したい」と述べた。

針について小澤理事長は、①新型コロナ対策の強化②「大阪都構想」の住民投票への反対③マイナンバーによるオンライン資格確認への反対④患者窓口負担増への反対——を提案した。

三井泰正副理事長が、第1号議案2019年度決算案、第2号議案2019年度収支差額処理案、第3号議案2020年度予算案を提案し、いずれも全会一致で可決した。

質疑応答

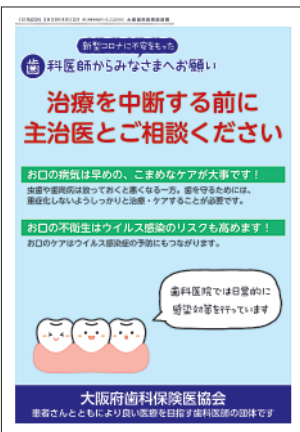
討論では、福西啓八評議員(西区)が、マイナンバーカードの保険証化について「情報漏洩の際に医療機関の管理責任が問われるリスクがある」と懸念を表明するともに、コロナ対策に関わる協会機関紙の報道姿勢が会員・スタッフを激励していると評価した。

コロナ禍の過度な受診手控えに警鐘

院内掲示ポスターを 活用ください

今号に同封

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で患者が受診を控え、重症化するケースが相次いでいることから、協会は過度な受診の手控えに警鐘を鳴らすための院内掲示ポスターを作成した。今号に同封し、全会員に届ける。



保健所に配布を求めよう

国提供のPPE

地域で対応にばらつき

衛生用品が不足する中、国が医療機関等に無償提供するPPE(个人防护具)は、各地の保健所を通じて地域の歯科医師会などが配布している。地域によって配布対象となる歯科医療機関にはばらつきがあるため、未配布の歯科医療機関がある。PPEを受け取っていない歯科医療機関は、まずは管轄する保健所に配布するよう問い合わせることが大切だ。

配布されない先生は協会へご相談を

国提供のPPEが配布されない大阪府内の歯科医療機関に対し、府の委託を受け協会が一部配布に協力する。まずは配布予定の有無を所管する保健所に問い合わせ、配布予定がないことを確認の上、協会にご相談ください。協会の配布は協会会員・非会員を問いません。数には限りがあります。電話(06-6568-7731)

【配布内容】
Aセット
・アイソレーションガウン 20枚
・フェイスシールド 20枚
・グローブ 100枚(サイズ指定不可)
Bセット
・アイソレーションガウン 40枚
・フェイスシールド 40枚
AセットとBセットのどちらか1セットを選択

【受け渡し方法】
事前に協会にお問い合わせの上、当会事務所へ直接お越しいただくか、郵便(送料千円)での対応となります。

医療従事者等慰労金の申請

コロナ 支援情報

【給付対象】

- ①新型コロナウイルス感染症患者が確認された1月29日～6月30日に、延べ10日以上歯科診療所に勤務しており、
 - ②患者との接触を伴う医療従事者(院長を含む歯科医師・歯科衛生士・歯科助手等)や受付事務等、パート・アルバイトを含む全職員(勤務形態は問わない)
- なお、複数の医療機関で勤務するパート・アルバイト従業員は「主たる勤務地」で給付を申請する。

【給付額】

1人につき5万円(1回限り) ※同慰労金は源泉所得税非課税扱い

【申請書のダウンロード】

インターネットで「大阪府の申請書等様式について」で検索し、「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業」をクリック

【申請書提出】

「オンライン請求システム」「WEB申請受付システム」「電子媒体(CD-R)」による提出の3種類が基本。大阪府慰労金申請様式(エクセルファイル)をダウンロードし、必要事項をシートに入力後、「提出用ファイル」を大阪府国民健康保険団体連合会に提出する。医療機関は、補助事業の完了後に大阪府へ実績を報告する。

【申請期間】

8月15日～31日、9月15日～30日

お知らせ

本紙8月15日付は同5日付と合併して発行しました。協会は13～16日まで夏季休業となります。

歯界

新型コロナウイルスの感染が急拡大している。医療崩壊に行き着くのは時間の問題だろう。第1波で政府は経済的補償も無いまま、緊急事態宣言を発令し、自粛やステイホームを呼び掛けた。社会的・経済的影響を考えれば、再度の緊急事態宣言は避けなければならない。

感染拡大の一方で、政府の対策のちがはばさが際立っている。「GOTOトラベル」という怪しげな事業を見切り発車してきたが、一度立ち止まるべきだ。

政府の対策が後手に回中、コロナ対策を政治利用する大都市の首長がマスクミをにぎわす。吉村大阪府知事は製薬ベンチャーと提携したコロナワクチンの治験開始で耳目をさらった。ワクチン開発は困難だという意見や、コロナウイルスの抗体が短期間で消失するという研究もあるなか、単純には期待できない。

今、必要なのは検査体制を拡充し、感染拡大を抑止する手立てや、医療崩壊を防ぐための体制の充実ではないのか。(一)